



本城の風

串間市立本城小学校
校長 内倉 寛仁

9月30日(土)秋季大運動会

9月30日(土)は本城小秋季大運動会です。本年度の運動会の見どころを紹介します。

★全校団技…「台風の日」と「大玉転がし」を行います。

「台風の日」3人一組で棒を持ち、2箇所のコーンを回り、戻ってきたら、待機してる団の足元をくぐらせ、頭上を通して次の走者に渡します。足元のくぐらせ方がポイントです。

「大玉転がし」2人一組で大玉を転がしてトラックを走ります。赤白のスタート位置を半周ずらし、ぶつからないようにしています。カーブをうまく転がせるかがポイントです。

★1～4年生【ダンス】「本城の一番星」前半、太鼓による演舞を行い、後半はYOASOBIの「アイドル」をバックにダンスを披露します。見どころは「かわかっこいい」踊りです。

★5・6年生【郷土芸能】「棒踊り」6尺棒と3尺棒の2つの踊りを踊ります。6年生は昨年度に引き続き、5年生は初めての参加です。勇ましく棒をさばくところが見どころです。

他にも、徒走、リレー等、子どもたちのがんばる姿を是非見に来てください。8時30分より開会式、エール交換の後、9時過ぎから競技が始まります。午前中の開催です。

また、今回は、地域の方々、保護者参加の競技を計画しています。

★「綱引き」【串間音頭の後9:45頃開始】地域の方々、保護者、児童が参加して行います。保護者の方は、事前に申し込みされた方の参加をお願いします。

★「何が釣れるかな」【棒踊りの後10:15頃開始】高齢者の方々の参加になります。釣り竿で、景品を釣り上げてください。



スポーツの秋です



現在、テレビではいろいろなスポーツ中継が放映されています。そんな中、ラグビーワールドカップがフランスで開催されています。以前より強くなった日本代表の活躍に注目が集まっています。前々回の2015年に開催されたワールドカップでは、大会16連敗中の日本が優勝候補の南アフリカと対戦して勝利し、「史上最大の番狂わせ」と言われました。このゲームのポイントは、試合終了間際、3点差を追う日本が、敵陣深くでの相手のペナルティ(反則)により、高い確率で決められるペナルティキック(3点)を選択せず、トライ(5点)をねらうためにスクラムを選択したところ。同点ではなく勝ちにいく選択をしました。結果、トライを決め、歴史的勝利を成し遂げました。ラグビーは一番番狂わせがないスポーツと言われています。結果が真の実力を表すということです。日本はこのワールドカップに向けて猛練習を積んだことは言うまでもありません(キャンプ地は宮崎市)。もちろんこの勝利も素晴らしいのですが、試合後、南アフリカの選手達が日本のロッカールームを訪れ祝福を告げたという話も、ラグビーの良さがあります。格下のチームに敗北し、失意の中でも勝利した相手に敬意を示す姿勢は、ラグビーの「ノーサイド」の精神を表しています。この勝利が、次の2019年大会のベスト8進出につながりました。ラグビーに限らず、各スポーツの日本代表は確実にレベルアップしています。野球、サッカー、バスケットボール、バレーボール…。勝敗はもとより、一つ一つの全カプレーに私たちは感動をもらっています。この秋、どんな感動を与えてもらえるのか「スポーツのよさ」を楽しみながら、テレビの前に座っている毎日です。

